

第 1 1 回 蔵王町立中学校統合準備委員会

日時：令和 7 年 1 0 月 9 日（木） 午後 7 時

場所：蔵王町ふるさと文化会館

—— 次 第 ——

1. 開 会

2. あいさつ 委員長 大 本 龍

教育長 文 谷 政 義

3. 報 告 現在の進捗状況について

4. 議 事

（1）校歌歌詞の決定について

（2）指定運動着の決定について

（3）指定通学カバンの決定について

（4）指定屋内運動靴の決定について

（5）夏服の決定について

（6）通学方法（基準）について

5. そ の 他

今後の進行スケジュールについて

6. 閉会あいさつ 副委員長 草 野 賢



蔵王中学校校章

蔵王町立中学校統合準備委員会 委員名簿

(敬称略)

No.	所属	役職	氏名	備考
1	円田中学校父母教師会	会長	齋 藤 享	
2	円田中学校父母教師会	会員	後 藤 智 恵	欠席
3	宮中学校父母教師会	会長	青 砥 雄 司	
4	宮中学校父母教師会	副会長	我 妻 千 裕	欠席
5	遠刈田中学校父母教師会	会長	杉 山 大	
6	遠刈田中学校父母教師会	副会長	富 田 康 弘	
7	円田小学校父母教師会	会長	草 野 賢	副委員長
8	平沢小学校父母教師会	会長	佐 藤 拓 磨	欠席
9	永野小学校父母教師会	会長	平 間 達 広	
10	宮小学校父母教師会	会長	新 貝 英 歴	
11	遠刈田小学校父母教師会	会長	大 本 龍	委員長
12	遠刈田幼稚園父母教師会	会長	中 嶋 公 誠	
13	おおぞらこども園保護者会	会員	鹿 島 良 恵	
14	おひさまこども園保護者会	副会長	我 妻 千 枝	
15	行政区長（円田中学校区）	区長	村 上 庄 三	
16	行政区長（円田中学校区）	区長	佐 藤 晃 一	
17	行政区長（円田中学校区）	区長	會 田 光 男	
18	行政区長（宮中学校区）	区長	日 下 昌 宜	
19	行政区長（宮中学校区）	区長	我 妻 茂	
20	行政区長（遠刈田中学校区）	区長	小 室 純 男	欠席
21	行政区長（遠刈田中学校区）	区長	佐 藤 秀 位	
22	円田中学校	校長	小 林 正 道	
23	宮中学校	校長	八 幡 寛 之	
24	遠刈田中学校	校長	堀 内 宣 久	欠席
25	円田小学校	校長	早 川 英 紀	欠席
26	平沢小学校	校長	鈴 木 晃	
27	永野小学校	校長	大 槻 裕	
28	宮小学校	校長	小 片 広 典	
29	遠刈田小学校	校長	佐久間 毅	
30	元蔵王町小中学校再編実施計画策定委員会	委員長	村 上 健 久	
31	元蔵王町小中学校再編実施計画策定委員会	副委員長	伊 藤 裕 康	

蔵王町立中学校統合準備委員会 事務局名簿

(敬称略)

No.	所属	役職	氏名	備考
1	蔵王町	教育長	文 谷 政 義	
2	蔵王町教育総務課統合中学校準備室	課長兼室長	日 下 光 義	
3	蔵王町教育総務課統合中学校準備室	主幹	福 地 実 幸	
4	蔵王町教育総務課統合中学校準備室	係長	佐 藤 由 明	
5	蔵王町教育総務課統合中学校準備室	主事	山 家 知 之	

3. 報告 現在の進捗状況について

① 施設等整備の進捗状況

【蔵王中学校新築工事】

■安全祈願祭が執り行われました。

令和7年9月17日に蔵王中学校新築工事の安全祈願祭が施工者主催で執り行われ、関係者約30名が参加し、鍬入れなどの神事を行い、工事が安全かつ順調に行われるよう祈念しました。

安全祈願祭後、準備工事が始まり、令和9年3月末の完成を目指して工事を進めていきます。

■工事概要

工事名称	令和7年度（債務）蔵王町立蔵王中学校新築工事
工事概要	新築工事（総延床面積 8,516.77 平方メートル） 【校舎・武道場・屋内運動場】 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建 延床面積 8,133.58 平方メートル 【屋外倉庫・部室棟・キャノピー】 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）1階建 延床面積 383.19 平方メートル
工事期間	令和7年8月5日～令和9年3月31日
工事場所	蔵王町大字円田字西浦上地内
発注者	蔵王町長 村上 英人
設計・監理者	東北設計計画研究所・梶浦暁設計共同企業体
施工者	日本住宅株式会社



安全祈願祭



鍬入之儀

■完成予想図



外観



体育館

■工程表（今年度中の主な工事）

年/月 工事項目	令和 7 年			令和 8 年		
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
仮設工事	仮囲い →		● 外部足場			
地業工事	● 地盤改良	→				
土工事		● 掘削・埋戻	→			→
基礎工事			● 配筋・型枠・コンクリート打設	→		
躯体工事					●	→

② 準備委員会での検討の進捗状況

【各専門部会の開催状況】

- (1) 総務部会 第7回 (R7. 9.16)
- (2) 学校教育部会 第6回 (R7. 3.12)、第7回 (R7. 6. 9)、
第8回 (R7. 8. 6)、第9回 (R7. 9.25)
- (3) 通学環境・PTA部会 第2回 (R7. 6.23)

■結果概要は別紙のとおり

第7回総務部会結果概要		
日時	令和7年9月16日（火）午後6時30分～	
場所	蔵王町ふるさと文化会館第3研修室	
出席者	委員：7名（1名欠席） 事務局：4名	
協議の概要	（1）校歌の歌詞入選作品の一点選定について 蔵王中学校の校歌歌詞を、令和7年5月1日から7月31日にかけて町内外から公募し、全国から165点の応募があった。校歌制定特別部会での審査の結果、最終候補の2作品のうち、受付ナンバー77番の石原氏（東京都西東京市在住）の作品が多数票を獲得し、校歌歌詞候補に選出された。 特別部会での選定理由は、言葉の一つひとつが洗練されており、蔵王の豊かな自然を取り入れた構成が見事であるため、「校歌の王道を行く作品」と高く評価された点。 また、より地域の風土に合った校歌とするため、歌詞の一部に修正案（補作案）が出された。 ・「蔵王の山」を「蔵王の峰」へ ・「白石川」を学校近くを流れる「松川」へ 会議での議論を経て、この補作案を含めた石原氏の作品を、今後の統合準備委員会へ上程することが満場一致で承認された。 （2）校歌の曲の公募要項について 校歌の曲については、歌詞決定後に広く公募を行うことを説明。 ・募集期間：令和7年11月1日～令和8年2月2日まで。 ・応募資格：個人、グループ、団体を問わず誰でも応募可能。 ・募集内容：中学生が親しみやすく、明るく歌いやすい曲調で、美しさと力強さも感じられるメロディとピアノ伴奏の両方。 ・賞金：入選作品1点に10万円。 公募要項の記載内容について審議した結果、「構成は3番までとすること」の項目が削除された。また、応募作品の審査は、校歌制定特別部会で行い、歌詞と同様に町内中学校の音楽教諭、国語教諭等へ協力を依頼することが確認された。	

協議の概要	3. 今後の予定 本日承認した入選作品は、来月開催予定の統合準備委員会において正式に決定される。その後、曲の募集を行い、町内の音楽・国語担当教員等で構成する校歌制定特別部会での審査を経て、令和8年2月に次回総務部会にて協議する。 最終的には令和8年3月頃、統合準備委員会において歌詞・曲を合わせた校歌を正式決定し、作詞者・作曲者に対し表彰を行う予定である。
-------	---

第6回学校教育委員会結果概要

日 時	令和7年3月12日（水） 午後7時～
場 所	蔵王町ふるさと文化会館 第2会議室
出席者	委員：6名（2名欠席） 事務局：4名
協議の概要	【協議事項・結果】 （1）運動着等方針協議について ・3中学校の運動着等の写真、メーカー、価格等を示した。 ・制服と同様に、指定運動着・指定カバン・指定運動靴について も、中学校統合を機に検討を始めることで決定。 （2）アンケートの内容等について ・アンケートを実施し、その集計結果を踏まえて、次回の部会で方針を決定する。 ・内容：1. 指定運動着について 2. 指定通学カバンについて 3. 指定運動靴について ※それぞれ必要かどうかも含めてアンケートをとる。 その他として自由記述欄を設ける。 ・方法：Google フォームを利用したインターネット回答 - 各小中学校からマチコミで周知 ・対象者の範囲：児童・生徒（小4～中3） 保護者（小1～中3） ・実施期間：4月中に各学校にアンケートの協力を依頼する。 ※方法及び対象者の範囲は、制服アンケートと同じ。

第7回学校教育委員会結果概要

日 時	令和7年6月9日（月） 午後7時～
場 所	蔵王町ふるさと文化会館 第3研修室
出席者	委員：7名（1名欠席） 事務局：4名
協議の概要	【報告】 4月に実施したアンケートの結果について報告。 【協議事項・結果】 （1）運動着等を学校指定品とすることについて ・アンケートの結果で、7～8割の方が「運動着・通学カバン・運動靴の指定品は必要」との回答だったことから、この3つを学校指定品とすることで決定した。 （2）指定運動着の選定方法について ・プロポーザル方式（事業者からの提案を受ける方式）により選定を行う。 ・提案依頼業者は、町内もしくは近隣市町の小中学校において現在採用されている事業者5社とする。 ・新運動着に関する条件の主なものとしては、 ①運動着の色→アンケートで回答の多かった青系（紺・青・水色など） ②長袖上着→半チャックタイプ ③機能性→耐久性、吸汗速乾性に優れていること ④価格の条件→現行運動着の金額を提示し、4点1セットで税込18,000円以内で提案できるもの ⑤提案デザイン数→上記価格制限内のもの1デザイン、価格制限無しでおすすめのもの1デザインの各社2デザインまで提案してもらう。 ⑤その他→アンケートの結果を示し、提案してもらう。 ・選定（決定）までの流れ ①6/26 事業者説明会（事務局）

第9回学校教育委員会結果概要

日 時	令和7年9月25日（木） 午後7時～
場 所	蔵王町ふるさと文化会館 第1、第2研修室
出席者	委員：8名（全員出席） 事務局：4名
	【報告】 ・運動着展示会の実施 8月26日～9月4日 町内小中学校巡回展示 9月6日～9月15日 ございんホール 展示室 ・運動着アンケート投票実施 投票期間：8月26日～9月15日 投票対象者：保護者（小1～中3）、 児童生徒（小4～中3）、小中学校教員 ・アンケート投票結果（カッコ内はプレゼン順位） ①明石スクールエフォーラムカンパニー仙台営業所① 2位（1位） ②宮城トンボ 3位（2位） ③明石スクールエフォーラムカンパニー仙台営業所② 1位（3位） ④宮城菅公学生服 4位（4位） 【協議事項・結果】 （1）指定運動着の最終選考について アンケート投票で①～③は4～24票差しかなく、全体票に対しても約26～30%前後とほぼ同程度の得票率なので、非常に拮抗している結果となった。 このため、投票結果だけでなく、価格、供給体制、機能性、実物サンプルの評価などを総合的に勘案し、学校教育部会で最終決定する方法を採用した。特に、投票で1位だった案は価格が安かったものの、生地質や耐久性、速乾性への懸念を踏まえ、この決定方法となった。最終的には、生地質の安定性や機能性を考慮し、価格交渉も視野に入れた上で、「①明石スクールエフォーラムカンパニー仙台営業所①」を最終選考運動着とすることで決定した。 （2）指定通学カバンの選定について 提案希望業者4社から計8点の通学カバンの提案があった。 前々回の部会では、部会で絞り込みを行い、アンケート投票を実施することとしていたが、4社の提案を検討した結果、見た目が似ているため投票では意見が割れる可能性が指摘されたことから、部会で選定を行った。

	最初は委員による投票を行ったが、結果が分散したため、最終的に挙手による再投票を行った。 その結果、「4ー1宮城菅公学生服㈱のTYPE-Z 27L」を指定通学カバンに選定した。 ・主な決定理由：背負い心地が良く、安定感がある点。 タブレットケースの収納ポケットがある点。 撥水加工が施されている点。 容量が大きい点（27リットル）。 （3）指定運動靴の選定について アンケートで「現在の3中学校の指定運動靴から選定する」という回答が54%を占めたため、現行の中学校で使用されている3社の運動靴（ムーンスター、アサヒシューズ、弘進ゴム）から選定することになった。 計5点の運動靴の提案があり、足にゆとりのある「4E」のワイドタイプであることなどが評価され、「2ー2アサヒシューズ㈱のグリップバー37」を指定運動靴として選定した。 （4）夏服の選定について 前々回の部会で、業者に価格交渉し改めて検討するとしていたため、事務局で価格面について協議したが、減額はごくわずかにとどまった。 委員からは、ユニクロなどで各自が購入できるように、学校指定のデザイン（マーク入り）ではなく、無地の紺のポロシャツとすることや、推奨品としてメーカーから提供する方が提案された。 最終決定：生徒や保護者の負担を考慮し、価格が高額になる指定品は避け、無地の紺ポロシャツを学校指定品とすることが決定された。 特定の業者から購入を強制するのではなく、学校として推奨品を提示しつつ、各自が自由に購入できる形が採用された。 なお、推奨品としては、制服メーカーから提案のあった「提案②」のポロシャツ（マーク無し）で決定した。 【今後の予定】 今回の部会で協議された運動着、カバン、靴、夏服の決定事項は、10月9日に開催される第11回統合準備委員会で最終承認を得る予定。
--	---

第2回通学環境・PTA部会結果概要

日 時	令和7年6月23日（木） 午後6時30分～
場 所	蔵王町ふるさと文化会館 第3研修室
出席者	委員：8名 事務局：4名
	【協議事項・結果】 （1）通学バス運行方針の見直しについて ◆ スクールバスと路線バスの併用案を提案 ・当初のスクールバス8台運行案から、路線バス併用に変更。 ・主な理由：1. 地域公共交通の維持 2. 財政負担の軽減 3. 既存インフラの有効活用 4. ダイヤ改正の可能性があること ◆ 利用条件の整理 ・徒歩・自転車：通学距離4km未満 ・路線バス利用：バス停まで500m以内（定期券の支給） ・スクールバス利用：500m超過の場合（無料） ◆ 想定される利用者 ・バス通学：約150人（うち、補助対象は約94人） ◆ 路線別検討内容（3方面） ・平沢方面：朝は路線バス、帰りは一部スクールバス ・宮方面：朝は路線バス、帰りは一部スクールバス ・遠刈田方面：朝はスクールバス、帰りは路線バス ◆ スクールバス運行案 ・小型バス5台で運行（路線バス未使用時は8台必要） ・登下校のバス停は地域内の集約ポイントとする予定 ・毎年度、児童の住まいに応じて運行ルートは見直し ◆ 利用実務の課題 ・路線バスのダイヤ改正の実現性・交渉方法 ・スクールバス乗降場所の統一性と安全確保 ・定期券の支給・運用方法（半年ごとの更新想定）

	・路線バスとスクールバス利用の線引き基準の明確化 ・冬季運行の安全性（例：北山ルート） ◆ 今後の進め方 ・バス事業者（宮城交通など）とのダイヤ調整・経路変更交渉 理由地に「中学校前」を追加することも含めた要望交渉を検討。例：登下校時に中学校により近い停留所の新設・経路変更など。 ・スクールバス停留ポイントの検討。 ・北原尾方面など町民タクシーとの連携案についても引き続き検討。例：朝はタクシー＋スクールバス、帰りはバス直接運行など。 （2）統合中学校PTAのあり方について ◆ 議論の目的 ・統合中学校のPTA そのものの設置是非ではなく、「どのように設け、進めていくか」が論点。 ◆ 論点・意見 ・強制加入ではないが、現実的にはほとんどが加入。 ・他の統合校の事例（例：丸森町）を参考にする必要性あり。 ・初年度に向けた準備： - 会則・活動方針・役員構成など、素案は早期に整備すべき。 - 各校の活動比較表をもとに「いいとこ取り」方式で会則素案作成を進める案が出された。 ・会長・副会長経験者からの意見： - 最初は大枠だけ決め、詳細は実際の役員で積み上げていく形が現実的。 - PTAの雰囲気づくりや合意形成が非常に重要。 - 任意加入・行事・財産引継ぎも検討課題。 ◆ 今後の進め方 ・7月12日の小中学校PTA会長の集まりで方向性を確認してもらう。 ・会則案や活動案を次回の部会で提示できよう事務局で準備。
--	---

4. 議事

(1) 校歌歌詞の決定について

【募集期間】 令和7年5月1日～7月31日

【応募状況】 応募総数 165点（うち町内10点）

【校歌（歌詞）決定のプロセス】

- ① R7. 9. 3 第1次審査／（校歌制定特別部会）
- ② R7. 9. 16 第2次審査／最終候補を選定（総務部会）
- ③ R7. 10. 9 最終決定（第11回統合準備委員会）

【総務部会 最終選考作品（優秀作品）】

受付No. 77 いしはらかずてる 石原一輝さん（東京都西東京市在住）

一.	蔵王の峰に 光り舞い 励む我らに 希望あり 友情はぐくむ 学舎 ^{まなびや} は 新たな明日の 夢えがく 真理を求め 健やかに 共に学ぼう 蔵王中学校
二.	松川清く 光り映え 進む我らに 理想あり 心をみがき 伸びやかに 新たな世界へ 虹架ける 力をあわせ 誇らしく 共に拓こう 蔵王中学校
三.	桃咲く丘に 光り満ち 翔 ^{はばた} く我らに 未来あり 文化の栄え 受けついで 新たな歴史を 創 ^{つく} りだす 広き宇宙を 仰ぎ見て 共に築こう 蔵王中学校

【歌詞に込められた想いなど】

豊かな自然を背景に、光りをテーマに、全体が明るく輝くイメージを感じられるよう考えました。

蔵王中学校が新たな一步を踏みだす、希望ある姿と、子どもたちが、未来へ向かって学ぶ姿を表現しました。

【選定理由】

ことば一つ一つが磨かれていて、蔵王の豊かな自然を取り入れている。どんどん広がっていくことばの構成がとても見事。校歌の王道を行く作品である。

(2) 指定運動着の決定について

【学校教育部会 最終選考運動着】



<参考>



円田中学校



宮中学校



遠刈田中学校

■業者名：株式会社 明石スクールユニフォームカンパニー 仙台営業所

■運動着の説明

新ブランド「FEEL/D.」は、伝統ある3校の統合を記念した宮城県内で初提案の運動着です。

身体の動きを妨げない立体的なカッティングと快適性を追求した機能素材を採用し、従来にない動きやすさを実現しました。防風性や通気性など部位ごとに最適な素材を使用し、運動時も快適にサポートします。さらに高い耐久性と経済性を兼ね備え、長く安心して着用できます。

スタイリッシュなデザインは制服代用や部活動着としても活用でき、時代を超えて愛される品質です。

運動着価格

(税込)

品名	価格 (ALLサイズ)	<参考>町内中学校の 運動着価格帯 (令和7年度)
長袖シャツ	5,280円	5,610円～ 7,370円
長パンツ	4,510円	4,620円～ 5,720円
Tシャツ	3,300円	2,090円～ 2,860円
ハーフパンツ	3,630円	2,860円～ 3,850円
合計	16,720円	15,180円～19,030円

(3) 指定通学カバンの決定について

【学校教育部会 選考指定通学カバン】



<参考>



円田中学校



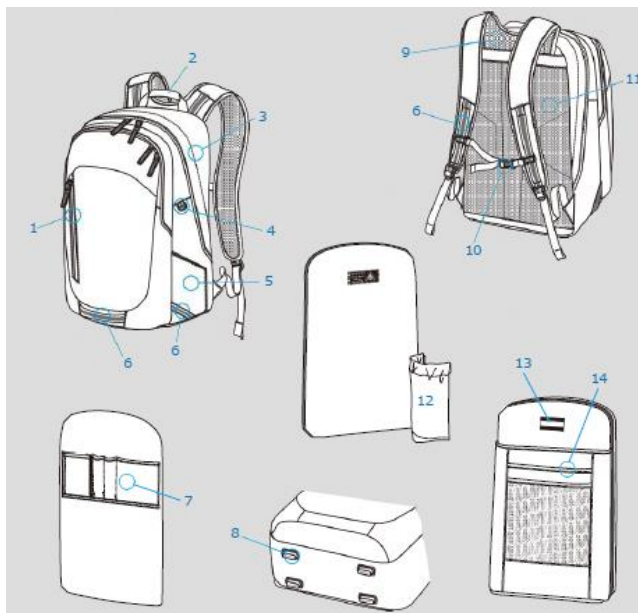
宮中学校



遠刈田中学校

■業者名：宮城管公学生服 株式会社

機能説明



- 1、長財布が入る ZIP ポケット
- 2、手に優しいグリップ
- 3、雨の侵入を防ぐワイドな雨かぶせ
- 4、ストラップがつけられる blueeq オリジナル D カン
- 5、定期入れ用 サイドポケット
- 6、リフレクト印刷テープ
- 7、オーガナイザーポケット
- 8、汚れ防止 底ラバー
- 9、ワンピース ストラップショルダー
- 10、チェストベルト
- 11、樹脂板入り、メッシュ背面パネル
- 12、ボトルホルダー
- 13、ネーム欄
- 14、PC ポケット付き大容量可能な背ボックス

通学カバン価格

(税込)

品名	価格	<参考>町内中学校の通学カバン価格帯 (令和7年度)
通学カバン	8,800円	7,101円 ~ 8,190円

(4) 指定屋内運動靴の決定について

【学校教育部会 選考指定屋内運動靴】



<参考>



円田中学校



宮中学校



遠刈田中学校

■業者名：アサヒシューズ 株式会社（遠刈田中学校採用メーカー）

■運動靴の説明（公式ホームページから抜粋）

- ◇フィット性のあるカップインソール
- ◇通気性の高いエアベンチレーションシステム
- ◇日本人の足型に合わせた「オブリークラスト設計」

屋内運動靴価格

（税込）

品名	価格 （希望小売価格）	<参考>町内中学校の 運動靴価格帯（令和7年度）
運動靴	3,600円	2,750円 ～ 3,850円

(5) 夏服の決定について

■無地の紺ポロシャツを学校指定品とする。

■学校としては推奨品を提示し、各自が自由に購入できる形とする。

【学校教育部会 選考夏服（学校推奨品）】



■業者名：宮城トンボ株式会社（新制服メーカー）

(6) 通学方法（基準）について

■通学距離による基準

4 k m未満・・・徒歩又は自転車通学

4 k m以上・・・通学バス（路線バス・スクールバス併用）

■通学バス運行方針：スクールバスと路線バスの併用

主な理由：地域公共交通の維持、財政負担の軽減、既存インフラの有効活用、
ダイヤ改正の可能性が有ること

■通学バスの利用基準

路線バス利用・・・バス停まで 500m以内（定期券の支給）

スクールバス利用・・・バス停まで 500m超過の場合（無料）

※地区や集落単位での判定とするため、500m超過の場合であっても路線バス
通学となる場合あり。

■想定される利用者 バス通学・・・開校時約 150 人

— ✕ ㄷ —

[illegible]